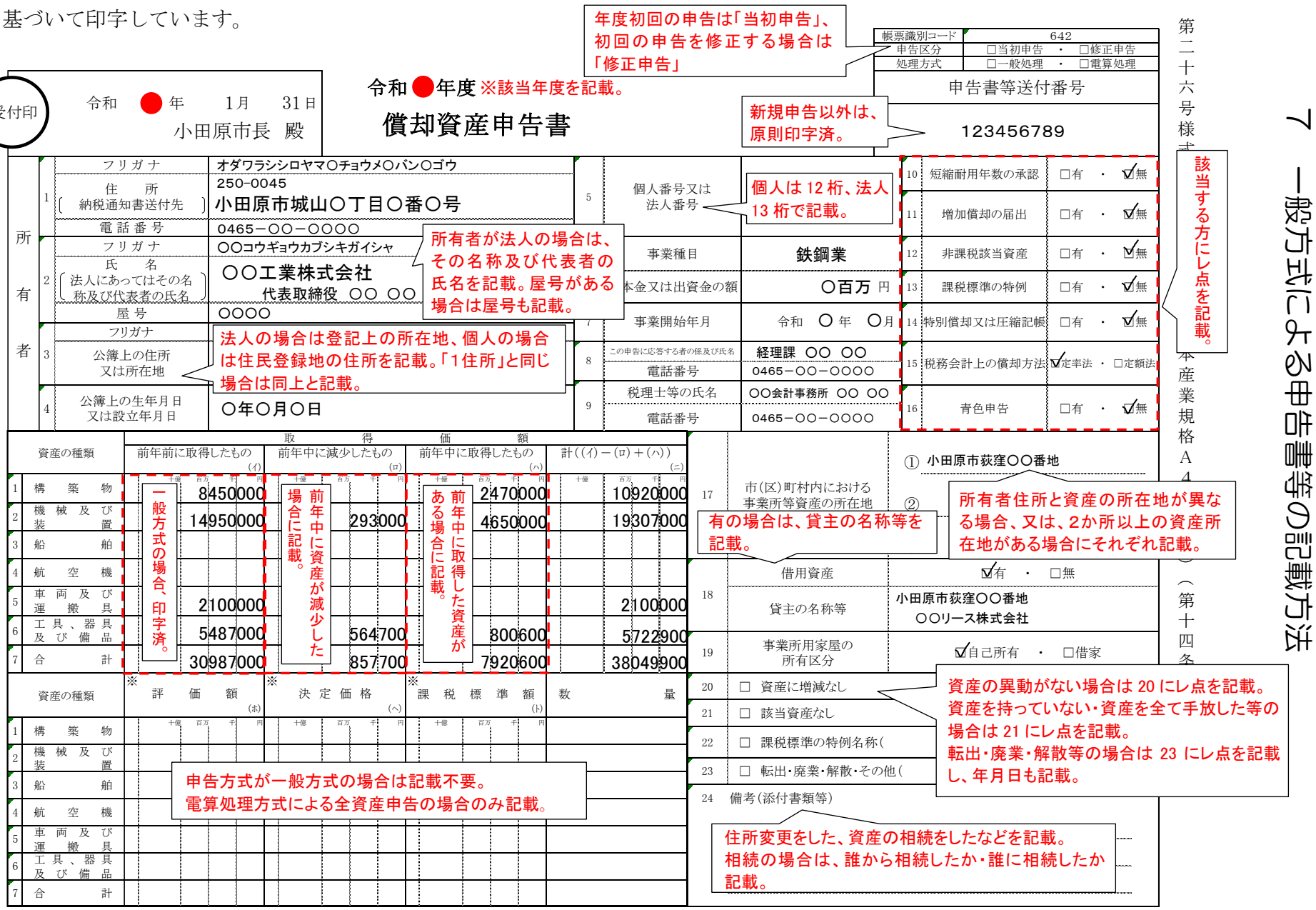
(1)　償却資産申告書の記載方法

◎ 住所、氏名、取得価額（前年前に取得したもの（イ））及び市内における事業所等資産の所在地は、前年度までの申告に基づいて印字しています。



（2）種類別明細書（増加資産・全資産用）の記載方法

◎ 前年度の申告歴がある方は、申告年度の前年中に取得した資産（同期間中に移動又は除却した資産は除く）を記載してください。また、それ以前に取得した資産で申告対象の資産があれば記載してください。

◎ 小田原市に初めて申告される方は、直近の１月１日現在所有している全ての資産を記載してください。

令和 ● 年度 ※該当年度を記載。

種類別明細書（増加資産・全資産用）

※継続申告で前年と資産の内容に変更がない場合は提出不要。
電算処理方式での申告の場合は、新規、継続ともに必要です。

所有者コード：1234567890

所有者名（※必ず記載。）：〇〇工業株式会社　　1 枚のうち 1 枚目

行番号	資産種類	資産コード（※コードは継続での申告の場合、必ず記載。）	資産の名称等（カタカナ・英数字・記号等で）	数量	取得年月 年号	年	月	取得価額	耐用年数	改正 耐用年数	改正 年号	改正 年	減価残存率	価額	課税標準の特例 率	課税標準の特例 コード	課税標準額	増加事由	摘要
01	1		テンポショウメイセツビ	1	5	5	04	2,000,000	10									③	
02	1		チュウシャジョウホソウコウジ	1	5	2	09	470,000	15									④	申告もれ
03	2		テツクズショリセツビ	1	5	3	06	1,150,000	5									④	申告もれ
04	6		パソコン	1	5	5	07	200,000	4									①	
05	6		カイギシツクーラー	1	5	5	10	400,000	6									①	
06	6		キュウケイシツテレビ	1	5	5	09	200,600	5									①	
07	2		タイヨウコウハツデンセツビイッシキ	1	5	5	05	3,500,000	15									①	地方税法附則第15条第25項第1号
08																			
09																			
10																			
11																			
12																			
13																			
14																			
15																			
16																			
17																			
			小計					7,920,600											

一般方式の場合は記載不要。
電算処理方式により全資産申告の場合のみ記載。

増加した資産の内容を記載。
※資産種類の区分：１ 構築物／２ 機械及び装置／３ 船舶／４ 航空機／５ 車両及び運搬具／６ 工具、器具及び備品
※資産コード　：記載不要。
※取得年の区分　：３ 昭和／４ 平成／５ 令和
※取得価格　：荷役費、運送費、据付費、関税等当該資産の取得に要した費用も含めた取得価額
圧縮記帳は認められていませんので、圧縮額も含めた実際の取得額を記載。
税込経理方式の方は、消費税等を取得価額に含めて記載。
※耐用年数　：減価償却資産の耐用年数に関する省令の別表に該当する耐用年数を記載。
主な資産の耐用年数については、市ＨＰ参照。

該当するものを〇で囲む。
１：新品取得／２：中古品取得／
３：移動による受入れ／４：その他

必要に応じて記載。（以下、例）
・ 申告もれの資産があった場合のその旨の表示
・ 耐用年数に変更があった場合のその旨の表示
・ 増加償却を行っている場合のその旨の表示
（要資料添付）
・ 非課税や特例に該当する資産の場合の適用条項
（要資料添付）

(3) 種類別明細書(減少資産用)の記載方法

◎ 申告年度の前年中に移動（減少または修正）した資産について記載してください。

令和 ● 年度 ※該当年度を記載。

種 類 別 明 細 書 （ 減 少 資 産 用 ）

※前年と資産の内容に変更がない場合は提出不要

所有者コード: 1234567890

所有者名: ○○工業株式会社 ※必ず記載。

1 枚のうち 1 枚目

行番号	資産種類	抹消コード ※コードは継続での申告の場合、必ず記載。	資産の名称等	数量	取得年月 年号	年	月	取得価額	耐用年数	改正 耐用年数	改正 年号	改正 年	申告年度	減少の事由及び区分 1:売却 2:滅失 3:移動 4:その他	減少の事由及び区分 1:全部 2:一部	摘要
01	2	0002	スクラップカセツコウジ	1	3	53	05	143,000	7					1・2・(3)・4	(1)・2	
02	2	0023	フンマツセイゾウキ	1	4	24	01	150,000	8					(1)・2・3・4	(1)・2	
03	6	0011	ルームクーラー	1	4	08	07	234,700	6					1・(2)・3・4	1・(2)	2台のうち1台を除却 残り234,000円
04	6	0013	コピーキ	1	5	01	08	330,000	5					(1)・2・3・4	(1)・2	
05														1・2・3・4	1・2	
06														1・2・3・4	1・2	
07														1・2・3・4	1・2	
08														1・2・3・4	1・2	
09														1・2・3・4	1・2	
10														1・2・3・4	1・2	
11														1・2・3・4	1・2	
12														1・2・3・4	1・2	
13														1・2・3・4	1・2	
14														1・2・3・4	1・2	
15														1・2・3・4	1・2	
16														1・2・3・4	1・2	
17														1・2・3・4	1・2	
			小計					857,700								

減少した資産について、「償却資産種類別明細書」（従前の申告分）を参考に記載。
抹消コードは、明細書の資産コードです。

資産の一部が減少した場合は、減少した数量及び取得価格を記載し、摘要欄にその旨と減少後の価格を記載。